

協同組合関係文献および書誌 No. 1

古 桑 實 (協同組合図書資料センター)

※本号より隔月で、協同組合関係の注目される最新の文献、図書を紹介していきます。編者は古桑實（フルクワ ミノル）氏にお願いします。記載の順番は次の通りです（編集部）。

逐次刊行物の場合—「書名(ゴチ)/内訳」(編著者名)「逐次刊行物名」 巻号 刊行年月(西暦)

単行書の場合 —「書名(ゴチ)/内訳」(編著者名) 出版社・刊行者 刊行年月 頁数 価格

【協同組合一般】

- 1 『日本経済の進路を問う』(経済・農業問題研究会) 協同組合経営研究所 93.11 36p
- 2 『こどもの孤食/食と環境は今』(日本生活協同組合連合会) 岩波書店(ブックレット) 93.10 55p 350円
- 3 「シリーズ・基本的価値を实践論へ・1~12」(大谷正夫他)『生活協同組合研究』 204~215 93.1~12
- 4 「協同組合経営の基本問題」(角瀬保雄)『生活協同組合研究』 216 94.1
- 5 「特集/危機の超克—協同組合再生・発展の条件をさぐる/対談・21世紀への時代潮流、協同組合をめぐるメガ・トレンド(藤谷築次/山口巖) 事例研究(秋田・JAかづの、生活クラブ生協/山形・遊佐町農協、大阪・英田農協、愛媛県経済連、長野・飯伊森林組合、千葉・外房地区漁協、宮崎・宮崎県民生協)」『協同組合経営研究月報』 481 94.1
- 6 『共済事業の会計と税務』(安永功) 日本共済協会 93.10 294p 3000円
- 7 『ロバート・オウエンと近代社会主義/序章:近代社会主義の原点 第1章:ロバート・オウエンのアソシエーション論・ロバート・オウエンにおける「協同」と社会主義 第1部:ロバート・オウエンにおける協同社会主義の理論構造 第2部:ロバート・オウエンにおける協同社会主義の成立』(永井義雄) ミネルヴァ書房 93.6 286p 4000円
- 8 『協同思想の形成/前期オウエンの研究/序章:オウエン研究の視角 第1章:オウエニズムの成立とその思想構造 第2章:オウエンの宗教思想 第3章:オウエンとアメリカ 第4章:大衆的社会運動と協同社会の実験 第5章:協同社会の構想 第6章:ニュー・ハーモニー平等コミュニティの憲法の成立 第7章:ニュー・ハーモニーの教育計画をめぐる協同と破綻 第8章:ニュー・ハーモニー実験の終結 終章:自然思想と協同社会』(土方直史) 中央大学出版部 93.9 359p 3811円
- 9 『シュルツェの庶民銀行論/第I部:シュルツェ・デーリチュの主要著作 庶民銀行としての前貸組合 前貸組合設立に際して留意すべきこと ドイツ手工業者及び労働者のための協同組合読本 訳者まえがき(高島浩) 第II部:シュルツェ・デーリチュ理解のために シュルツェ・デーリチュの歩んだ道(ペーター・クレス) 解題(高島浩) 信用協同組合思想の日本への導入と信用金庫制度(平石裕一) デーリチュ市を訪ねて(平沢克彦)』(シュルツェ・デーリチュ・東信協研究センター訳編) 日本経済評論社 93.10 272p 3296円

【農業協同組合】

- 10 「農協問題/農協組織改革に望む(並木正吉) 金融自由化の進展と農協金融(小楠湊) 農協経営の現状と問題点(佐伯尚美) 系統農協の組織整備対策について(山田俊男) 同上討論」『農業構造問

題研究』 179 93.11

- 11 「協同組合奨励研究報告・第19輯／農協の競争力強化の方策と経営資源再配分のあり方（酒井惇一他）
農協の事業多角化と組合員利益に関する研究—他企業との競争下で発揮すべき農業協同組合の特性を
めぐって（井口富夫） 農村高齢者福祉対策に対する農協組織の役割と可能性（柄澤行雄／三本松政之）
現代若者たちからみた協同組合（河野直践） 環境保全型水田農業の確立と農協の役割に関する実証
的研究—減農薬水稻栽培の経済分析（嘉田良平） リゾート開発と農協事業に関する研究—岩手県安比
高原スキー場開発と安代町農協の事例（渋谷長生） 零細経営の補完と集団組織—中日両国における農
業組織化の展開と比較（呉立山） 協同組合間協同における「特別栽培米」の生産・流通・消費—宮城
県における事例分析（横山英信他） 沖縄における地域農業組織化の条件と農協の役割—伊江村農協を
事例として（仲地宗俊／安里精善） 花き市場と流通の展開方向（下山禎） 農協間協同による広域営
農指導事業の展開方向（小金沢孝昭） 生活指導員の活動軌跡からみた農協の生活活動（海老沢とも子）
欧州共同体における農業環境政策の展開（田代正一） 協同組合間提携型地域産直の歴史的意義—京
都生協・国内産直の展開過程に即して（庄司俊作） 国際競争下における農協果汁加工事業の役割と展
開方向—みかんを中心に（木村務）」 全国農協中央会 93.12 569p
- 12 「特集／畜産・酪農政策の将来方向／わが国の畜産・酪農をどう発展させるか（東久雄） 他6編」
『月刊JA』 467 94.1

【生活協同組合】

- 13 「日本型生協運動は21世紀に生き残れるか」（くらしと協同の研究所） 93.10 69p 1500円
- 14 「シリーズ・生協労働を考える・1／生協事業の今後と職員問題（兵藤剣）」『生活協同組合研究』
216 94.1

【漁業協同組合】

- 15 「漁協をめぐる情勢について」（高濱正博／山本辰義）『漁協経営』 371 94.1
- 16 「特集／漁協職員の役割を考える／協同運動に職員を吸引する漁協づくりを（松本登久男） 漁協職員
の教育研修対策の確立を（山浦哲夫） コープこうべ職員教育への実践（西義人） 漁協職域の現場か
ら（北海道・昆布森漁協／和歌山・紀州田辺漁協／鹿児島・東町漁協／沖縄・八重山漁協）」『漁協』
47 94.1

【信用金庫等】

- 17 「信用金庫制度に自信と誇りを」（原司郎／山口勇）『信用金庫』 48-1 94.1
- 18 「円高影響緊急調査結果について」（東信協研究センター）『同上』 48-1 94.1
- 19 「完全金利自由化時代を見据えた協同組織金融機関経営」（炭本昌哉）『信用組合』 41-1 94.1
- 20 「中小企業の求める情報と信用組合の対応」（百瀬恵夫）『同上』 41-1 94.1

【組合史・評伝】

- 21 「平田東助研究補遺／伝記と資料の差異をただす」（佐賀郁朗）『農協基礎研究』 14号 93.6
- 22 『品川弥二郎関係文書・1』（尚友倶楽部品川弥二郎関係文書編纂委員会）山川出版社 93.9 469p
6500円
- 23 「虹の歩み／生協・消費者運動50年・21世紀へ平和とくらしの協同を考える」（勝部欣一）ほんの木

94.1 332p 1500円

- 24 『庶民金融思想史体系・Ⅳ／序章：信用金庫の胎動 第1章：信用金庫法成立搖籃期の人々 第2章：昭和30年代の信用金庫の進展 第3章：三試案をめぐる論点 第4章：信用金庫理論を支えた人々 終章：21世紀への助走』（森静朗） 日本経済評論社 93.12 390p 7210円

【海外協同組合】

- 25 『タイ・韓国・ベトナムの米事情に関する調査報告書』（協同組合経営研究所） 93.9 91p
- 26 「アジアの協同組合運動・1／シンガポールにおける協同組合の展開—歴史的推移とその特質（堀越芳昭） タイの協同組合の存立条件と将来展望（山本博史）」『生協総研レポート』 6 93.10
- 27 「特集／アジア型農協の未来をさぐる／アジアの農協はいかにして生まれどこに向かおうとしているか（白石正彦） アジアの農家と交流する農協青年部（面川義明） タイでの農協づくりの現場から（小岩淳志） 急速に伸びる中国農村の協同合作運動（章 政） 農家との連携を強める韓国の生協運動（丸山茂樹）」『自然と人間を結ぶ』 農文協 93.12／94.1（合併）
- 28 「協同組合の新しい潮流／モンドラゴン・ワーカーズ・コープ・1～5」（小橋暢一）『農業富民』 65-6～10 93.6～10
- 29 「アメリカにおける非営利法人及び協同組合類形の保険主体の法的構造・上～下」（福田弥夫）『共済と保険』 418～419、424 93.5～6、11